

第三十六回帝國議會 衆議院

作業會計法中改正法律案外二件(造幣局特別會計法案) 貨幣整理資金特別會計法廢止法律案) 委員會會議錄(筆記) 第一回

委員會成立

本委員ハ大正四年五月二十八日議長ノ指名ヲ以テ左ノ通り選定セラレタリ

- 森丘 覺平君 犬飼 源太郎君 石橋 爲之助君
 - 安東 敏之君 平田 禎君 大岩 勇夫君
 - 川上 榮太郎君 岩崎 彦雄君 金子 元三郎君
- 同月二十九日午後一時二十五分委員長理事互選ノ爲各委員參集ス其ノ氏名左ノ如シ

- 森丘 覺平君 大岩 勇夫君 金子 元三郎君
- 犬飼 源太郎君 石橋 爲之助君

年長者大岩勇夫君投票管理者トナル

○投票管理者(大岩勇夫君)ハ委員長及理事ノ互選ヲ行フヘキ旨ヲ宣告ス

○石橋爲之助君ハ投票ヲ用井ス金子元三郎君ヲ委員長ニ推薦シ理事ハ委員長ノ指名ニ一任ス(シト)ノ意見ヲ提出ス

○投票管理者(大岩勇夫君)ハ石橋爲之助君ノ意見ニ異議ナキヲ認メ金子元三郎君ハ委員長ニ當選シタル旨ヲ宣告ス

○委員長(金子元三郎君)ハ石橋爲之助君ヲ理事ニ指名シ引續キ會議ヲ開ク旨ヲ宣告ス

會議

出席政府委員左ノ如シ

- 大藏省主計局長 市來 乙彦君 大藏書記官 小野 義一君
- 大藏省理財局長 神野勝之助君 遞信書記官 中西 四郎君
- 專賣局長 櫻井鐵太郎君 大藏書記官 西野 元君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

- 一 作業會計法中改正法律案
- 一 造幣局特別會計法案
- 一 貨幣整理資金特別會計法廢止法律案

(以下速記)

○委員長(金子元三郎君) 是ヨリ開會致シマス、先ヅ此法案ニ就テ政府委員ノ一應御説明ヲ求メマス

○政府委員(市來乙彦君) 本案ノ大體ニ就テ御説明ヲ申上ゲマス、此作業會計法中ノ改正法律案ノ内容ニ就テ申上ゲマスレバ、一ツノ分子ヲ含シテ居ルト申上ゲテ宜カラウト思ヒマス、第一ハ特別會計整理ノ關係、第二ハ專賣局ノ運轉資本増加ノ關係、此二種ノ意味ヲ以テ此法案ガ成立シテ居リマス、第一ノ點ニ就テ申上ゲマスレバ、現在ノ特別會計ノ御承知ノ如ク其數ガ非常ニ多ウゴザイマシテ、豫算ノ全部ノ組織ノ上ニ少ナカラザル複雜ノ關係ヲ有ツテ居ルコトニナツテ居リマス、此多數ノ特別會計ヲ整理致シテ、幾分ナリトモ其數ガ減ラセルコトガ出來レバ、會計制度ノ上ニ複雜ナル關係ヲ稍、除キ得ルコト云フ結果ヲ見ルコトガ出來ルノデゴザイマス、其趣旨ヲ以チマシテ一應ノ調査ヲ致シマシタカラシテ、其結果、現在ノ特別會計ノ中テ六ツノ特別會計ハ廢スルヲ適當デアルト云フコトニ歸着致シマシタノデ、其一部分ノ形勢ガ此法律案ノ中ニ出テ居ルノデゴザイマス、法律案第一條ノ中テ作業會計法ノ第一條ニ第四ノ削除ト申スガ、第一ハ造幣局デゴザイマシテ、是ハ貨幣整理資金ノ特別會計ヲ造幣局ノ一ツノ資金デアルト云フコトニ變ヘマシテ、特別會計ヲ廢スルト云フ關係カラ致シテ、造幣局ノ特別會計ニ付テ別ニ一ツノ法律ヲ設ケル方ガ宜イト云フコトニ致シマシタ、其結果ト致シマシテ

ニ就テハ前ニ申シマシタヤウニ別ニ法律案ヲ提出シテ居リマス、尙ホ第四ニ削除スルト申シマスノハ、電信燈用品製造所デゴザイマシテ、是ハ特別會計ハ全然ヤメマスルト云フ關係カラ、作業會計法ノ適用シテゴザイマスルノヲ廢スルト云フ意味合デゴザイマス、尙特別會計ヲ廢シマスル外ノモノニ就テハ、直接作業會計法ト關係アリマセヌノデ、各其關係ノ法律案ヲ改メルト云フコトヲ進行致スコトニ相成ツテ居リマス、次ニ第二ノ方デゴザイマス、專賣局据置運轉資本ノコトデス、現在ノ專賣局法ハ八百萬圓ト云フ規定ニナツテ居リマスガ、實際持ツテ居リマス金額ハ七百萬圓デゴザイマス、ソレデ專賣局ノ事業ガ年々發達ヲ致シマシテ、七百萬圓ノ資金ハ到底其用ニ應ズルコトハ出來ナイト云フ關係ニ相成ツテ參リマシタノデ、法律ヲ改正致シマセヌケレバ、百萬圓ガケ

ハ現在ノ法律ノ範圍内ニ於テ増加スル餘裕ガゴザイマスケレドモ、今日ノ狀態ハ僅ニ百萬圓ノ増加ヲ以テシタケテハ到底其運用ニ應ズルコトガ出來マセヌ、總額一千萬圓ナケレバナラヌト云フ關係デ、現在ノ七百萬圓ニ對シテ三百萬圓ヲ増加スル必要ガアルノデゴザイマス、豫算ノ關係ニ於テ其三百萬圓ヲ專賣局ノ益金ヲ以チマシテ補充ヲ致シマスルト云フノデ、現ニ提出シテ居リマスル追加豫算ニ計上シテアルノデゴザイマス、ソレ併行致シマシテ作業會計法ノ運轉資本タケテ千千萬圓ニ改メル必要ガアルノデゴザイマス、尙ホ附則ニ書イテゴザイマスル點ハ、大正五年カラ之ヲ施行スルノデゴザイマス、ソレハ本法ノ第一條ノ方ハ大正五年カラ施行致シマス、第二條ノ改正ハ大正四年デカラ施行スル管デゴザイマスルケレドモ、第一條ノ五年デカラ施行スルモノニ付テ、四年度ノ分ハ從來ノ分ニ據ルベキ次第デゴザイマスカラ、從來ノ廢スル四年度ニ屬スルモノハ從來ノ規定ニ據ルノデゴザイマス、此事ハソコニ書イテゴザイマス、右大體ノコトヲ申上ゲテ置キマス

○石橋爲之助君 チョット御尋ネ致シマス、第二條ノ專賣局据置運轉資本、現行法ハ漸次増加シテ八百萬圓トシタ、實際ハ七百萬圓ト今ノ御説明デゴザイマシテ、尙ホ百萬圓ノ程度餘裕ヲ存シテ居ル譯デア、サウスレバ之ヲ増加スルニヤハリ八百萬圓ノ程度ニ達シタ後ニ増加シテモ尙ホ遲シトナサズト云フ考ガ起ラザルヲ得マセヌ、マダ八百萬圓ニ達シテ居ナイ七百萬圓ノ時ニ、ズット飛シテ一千萬圓ニ急激ニ増加スルト云フコト

理致シテ、幾分ナリトモ其數ガ減ラセルコトガ出來レバ、會計制度ノ上ニ複雜ナル關係ヲ稍、除キ得ルコト云フ結果ヲ見ルコトガ出來ルノデゴザイマス、其趣旨ヲ以チマシテ一應ノ調査ヲ致シマシタカラシテ、其結果、現在ノ特別會計ノ中テ六ツノ特別會計ハ廢スルヲ適當デアルト云フコトニ歸着致シマシタノデ、其一部分ノ形勢ガ此法律案ノ中ニ出テ居ルノデゴザイマス、法律案第一條ノ中テ作業會計法ノ第一條ニ第四ノ削除ト申スガ、第一ハ造幣局デゴザイマシテ、是ハ貨幣整理資金ノ特別會計ヲ造幣局ノ一ツノ資金デアルト云フコトニ變ヘマシテ、特別會計ヲ廢スルト云フ關係カラ致シテ、造幣局ノ特別會計ニ付テ別ニ一ツノ法律ヲ設ケル方ガ宜イト云フコトニ致シマシタ、其結果ト致シマシテ

必要ガアリマスカ、ソレカラ第一條ノ改正ハ五年度ヨリ施行ストアリ、第二條ハ四年度ヨリ關係ヲ持ツモノナル、然ル所今モ言フ通り第二ノ方ハ尙ホ百万圓ノ餘裕ヲ存シテ居ルノデアアルカラ、今年度ノ半ニ臨時議會ニ臨ンテ四年度カラ之ヲ改メルト云フ急ラ要セヌモノデアラウト考ヘル、サウシテ見ルト全部ノ改正ト云フモノヲ、暮ノ通常議會ニ提出シテモ差支ナイモノデアアルノニ、今回之ヲ提出ニナツタ理由ハドウ云フ譯デアリマスカ、豫算ノ關係上大正五年度ノ豫算ニ關係シテ居ル譯ダカラ、其時ノ豫算ト共ニ出シテ差支ナカラウト思ヒマス、其邊ノ説明ヲ十分ニ願フテ置キマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 唯今石橋サンカラ第二條ノ專賣局据置運轉資本ノ一千萬圓トナルコトニ付テ、臨時議會ニ提出シテ強イテヤラナケレバナラヌト云フ理由ニ付テノ御質問ガアリマシタ、少シ數字ニ互リマスガ御答ヲ申上ゲヤウト存シマス、御答ヲ申ス中ニ數字ニ關シマスコトガゴザイマスカラ、先刻差上ゲマシタ作業會計法中改正法律案參考書ト云フモノヲドウカ御覽下サイマシテ、數字ガアリマス故ニ煩シクハゴザイマスガ、大要申上ゲマス、專賣局ノ据置運轉資本ハ明治三十二年度以降作業會計ニ屬シテ居リマシテ、當時ニ於キマシテハ實際ノ受入額ハ五百萬圓デアリマシタ、其後事業ノ擴張ニ伴ヒマシテ、或ハ資本金ノ受入額ヲ増加致シ、又ハ融通證券ヲ發行致シテ之ヲ保證シ得ルコト、ナリマシテ、即チ明治三十七年ノ法律第十七號ヲ資本金ノ不足ヲ補充ノ爲メニ融通證券發行ノ制限額ヲ七百萬圓ニ變ヘマシタ、其次ニ二十九年ニナリマシテ、七百萬圓ニ更ニ九百萬圓ヲ増シテ融通證券ノ發行制限額ヲ千六百萬圓ト致シタノデアリマス、又ソレカラ明治四十一年度ノ末ニ至リマシテ、今度ハ二百萬圓ノ融通運轉資本ヲ増加致シテ、四十一年度ニハ融通證券ガ千六百萬圓ト運轉資本ガ七百萬圓ト云フコトニナツテ居リマス、更ニ又同年十二號ヲ融通證券ノ發行額制限四百萬圓ヲ増シマシテ二千萬圓ニナリマシタ、即チ現在ニ於キマシテハ運轉資本受入額ハ先刻モ他ノ政府委員ガ申シマシタ通り四百萬圓テ、借入金又ハ融通證券發行額ハ二千萬圓ニナツテ居リマス、其後四十一年カラ今日ニ至ルマテ專賣ノ程度ヲ年々擴張シテ參リマシテ、專賣品ノ賣行ハ累年増シテ參リマシタ、其結果年度末ノ持越ノ資本物品ノ數量ガドウシテモ増スヤウニナツテ參リマシタ、且其價格モ亦一般ノ物價ノ騰貴ノ影響ヲ受ケマシテ大ニ増加シテ參ツタ爲ニ、現在ノ資金ヲ以テマシテハ事業ノ經營ヲ致スコトガ困難ニナツテ參ツタデアリマス、唯今申シマシタ四十一年ノ資本金ノ受入額ト融通證券ノ發行額ヲ増加致シマシタ四十一年ト、最近大正二年度トノ狀況ヲ比較致シテ見マスト云フト、御手許ニ上ゲテアリマス通り此煙草ノ賣行ハ増加致シマシタ、四十一年ノ煙草ノ受渡高ハ七千三百萬圓デアツタノガ、大正二年度ハ八千二百六十四萬圓テ、約一千萬圓ヲ増加シテ居リマス、ソレカラ次ニ鹽デアリマス、鹽ノ賣行モ四十一年度ト大正二年度トヲ比較致シマス、増加致シテ居ルコトハ此表ニ付テ御覽ノ通りデアリマス、斯ノ如クニ煙草モ鹽モ賣行ガ増加致シマシテ、六年ノ間ニ著シク増加致シマシタ爲ニ、需要供給ノ間ニ權衡ヲ保タシムル專賣事業ヲ遂行致シマスルニハ、相當物品ノ準備ヲ有タナケレバナラヌヤウニナツテ參リマシタ、ソコデ大正四年ノ先ツ煙草ニ付テ申上ゲマス、煙草ノ賣渡ノ見込ニ對シテ、ソレ程煙草ヲ製造シナケレバナラヌカト云フノテ計算ヲ致シテ見マス、煙草ニハ卷煙草、刻煙草ガ各種アリマスガ、其製造ニ

要シマスル葉煙草ノ原料ガ内國産テハ千二百四十一萬貫程ヲ要シマス、外國ノ葉煙草ガ二十八萬九千貫ヲ要シ、ソレカラ又内國産ノ中テ外國へ輸出スル爲ニ持ツテ居ルベキ必要ノ煙草ガ二十六萬貫程ヲ要シマス、此三ツヲ合セマスト千二百六十七萬貫トナリマス、其中凡ソ二十七萬貫位ハ作業ノ關係ニ基ク豫備トシテ拂ッテ居ルノデアリマスルカラ、毎年要シマスルコロノ葉煙草ハ千二百六十七萬貫ハ要シマス、唯今ノ豫備ヲ差引キマスト千二百三十三萬貫程ヲ要スル次ニナツテ居リマス、此千二百三十三萬貫ナルモノハ、將來專賣局ガ煙草ノ製造ノ原料トシテドウシテモ持ッテ行カナケレバナラナイ葉煙草ノ數量デアリマス、此數量ヲドウ云フ風ニシテ得ルカト申シマス、千二百三十三萬貫ノ葉煙草ヲ得マスルコトハ、平年作ニ於テ見マスルコト云フト、凡ソ耕作反別ガ三萬二千町歩程入ルノデアリマス、三萬二千町歩耕作致シマシテ千二百三十三萬貫ヲ得ルト云フコトニナツテ居リマス、是テ事業ヲヤツテ行クト云フ考ヲ有ツテ居リマス、又鹽ヲ申シマス、是モ此御手許ニ上ゲマシタ表ニゴザイマスルガ、賣行ハソレト收納トヲ考ヘテ見マスルト、四年度ノ見込ニ於キマシテハ賣行ガ十一億五千五百萬、是ニ對シテ收納ノ見込ガ十二億餘ニナツテ居リマス、斯クナツテ居リマスルコロニ、專賣品ノ賣行ノ増加ハ斯ノ如クデアリマスルコロニ、四十一年度以降石炭肥料其他一般ノ物價ガ騰貴致シテ參ツテ居リマス、又煙草ニ就テ申シマス、煙草ニ對抗スルコロノ耕作物ガアリマス、是ニ對シテ相當ニ唯今申シマシタ二萬二千町歩ノ反別ヲ維持シテ行カウトシマスニハ、專賣品ノ買收價格ヲ適當ニ引上ゲテ行カナケレバナラヌト云フコトニナツテ參ツタデアリマス、又鹽ノ方デ申シマシテモ、製鹽方法ノ改良カラ鹽ノ需要ノ等級ガ段々上級ノ物ニ進ンテ參ツタ爲ニ、專賣品ノ品質ガ詰リ長クナリマシテ、其結果葉煙草ノ一貫目當リノ買收金ガ四十一年度ト大正二年度ト較ベマス、云フト、御手許ニ上ゲテアリマス表ノ如クニ増加シテ參ツテ居リマス、鹽モ亦煙草程デアアリマセヌガ、若干程度ニ増加シテ居リマス、斯ウ云フ状態ニナツテ居リマスルノデ、專賣ノ狀況ガ將來甚シキ變動ヲ生ジナイモノト先ア假定致シマシテ、來年度ノ末ニドレダケノ資本物件ノ數量價格ガアルカト云フコトヲ計算致シテ見マス、恰度御手許ニ上ゲテアリマスルコロノ第七ノトコロデアリマス、此數字ヲ一々申スノハ甚ダ煩ハシウゴザイマスカラ、其數字ハ茲ニハ略シマスガ、七ノトコロノ表ニアルヤウナ計算ニナツテ居リマス、即チ葉煙草ニ付テ申シマス、毎年三萬二千町歩ヲ耕作シマシテ千二百三十三萬貫ヲ得ルト云フ計算ヲ行キマシテ、茲ニ表ニ上ゲテアリマスヤウナ計算ガ出ルノデアリマス、内國産ニ付テハ唯今申上ゲル如ク、又外國産ノ葉煙草モ先刻申上ゲタヤウナ數量ヲ必要トシマス、是等ノ價額ヲ總計致シマスルト、平年作ニ於テモ葉煙草ノ爲ニ要スルコロノ價額ハ二千二百三十三萬圓餘トナルノデアリマス、然ルニ煙草ハ御承知ノ通り天候其他ノ事情ニ支配サレテ、年ニ依ツテ著シキ豐凶ガアルノデアリマス、既往ノ實情ヲ見ルニ、明治三十九年一反歩當リノ收穫ノ量目ハ四十貫「コンマ」六、大正元年度二十九貫「コンマ」四、大正二年度四十二貫、斯ウ云フ收穫ガアツタノデアリマス、ソレ故原料ノ葉煙草必要額ヲ計算致シマスル爲ニハ、平年ノ作柄ヲ標準トシテ耕作反別ヲ決定シテ、三萬二千町歩ト云フモノニナリマスガ、資金ノ關係等カラ唯今申上ゲル通り、作柄ノ宜イ年ニハ三萬二千町歩カラ必要トスル以上ノ葉煙草ヲ産スルコトガ實際アルノデアリマス、又サウ云フ場合モ想像シテ置カナケ

レバ事業ノ上ニ差支ヲ生ジマス、併シ作柄ノ宜イ場合ヲ想像スルト云フテモ、大正三年度ノ如ク數十年來ナイトコロノ非常な豐作ヲ豫想スルト云フコトハ少シ不適當デアラト考ヘテ、一反歩當リ四十二貫ト云フコトハ是ハ異狀ノ場合デアリマスカラ、先ヅ大正元年度ト二年度ノ作柄ノ實績ヲ平均シテ反別ノ平均シテ、一反歩當リノ收穫ガ丁度四十一貫「コシマ」ニトナルデアリマス、ツレカラ一貫目當リノ賠償金モ、大正二年度ニ於テハ一圓二十八錢デアリマシタケレドモ、是ハハハリ異常ノ場合ト思ヒマスカラツレテ取りマセヌテ、即チ元年度ト二年度ノ平均一圓二十錢五厘、斯ウ云フモノヲ標準トシテ計算致シテ見マシムル、此表ニ現ハレマシタ如ク葉煙草價格ガ二千二百二十七萬餘圓ト云フ額ニナルデアリマス、又鹽デアリマスガ、鹽ハ從來ノ實績ニ徴シテ考ヘルト、前年度ニ政府ニ於テハ大體次ノ年ノ初メノ四月ト五月ノ二月份ニ賣ルダケ高ヲ持ッテ居レバ、ツレテ需給ノ關係上差支ナイヤウナ實際デアリマスカラ、明治四十二年度以降大正三年度ニ至ルハ箇年度ノ實績ヲ參酌シテ、サウシテ金額ヲ計算シマスカ、ツレニ依ルト二百萬圓トナルデアリマス、併ナガラ此鹽モヤハリ煙草ト同様デアリマシテ、天候ノ如キニ依ッテ收穫ガ大ニ違ヒマス、時ニ豫想以上ノ收穫ヲ得ルコトモアリマスガ、先ヅ大體六箇年度ノ平均位ヲ以テアレバ事業ノ關係ニ差支ナカラウト考ヘテ居リマス、次ニ製造煙草デアリマス、是ハ第九ノ所ニ記載シテ置キマシタ、製造煙草モ從前ハ相當ナル金額ヲ年度末ニ有ッテ居リマシタ、併ナガラ年々ツレカ減少シテ參ル、即チ其減少シテ參ル理由ハ、資金ノ不足、原料煙草ノ貯藏準備ニ制限ヲ受ケテ居リマシタ爲ニ、專賣局ノ資金ノ範圍ニ於テハ製品ノ賣行ノ變動ノ伴フヤウニ十分ナル製造ヲ致スコトガ出來ナカッタ爲ニ、段々ト製品ノ手持チト云フモノヲ減シテ參ッテ居リマス、手持品ガ餘リニ減リマシタ爲ニ、賣ルモノガ賣レタト云フコトニナル結果、專賣ノ益金ヲ上ゲルコトガ出來ナイ事情ニナリマシタカラ、是モ亦相當ノ準備ヲ持タナケレバナラス、相當ノ準備ト云フノハ從來ノ實績ニ考ヘマシテ煙草ヲ一箇月乃至三箇月分ノ製品ヲ持ッテ居ル、之ヲ持ッテ居ッテ各地ノ需用ニ應ジテ各方面ニ販賣ヲ致スコト云フコトヲ致セバ、是テ事業關係ハ圓滿ニ行クデアラウト云フコトデ、茲ニ計算ヲ立テテデアリマス、其外樟腦、樟腦油、是モ自分ノ持越金モアリマシタガ、是モ數年來漸次減ッテ參ッテ居リマシテ、今日テハ殆ド最少限度ニマテ下ッテ居リマス、最早是レ以上ニ減ラスト云フ餘地ハナイノデゴザイマス、又機關ノ運轉用品、備品持越價額、是ハハハリ物價騰貴ノ影響ヲ受ケマシテ、多少從來ヨリ増加シテ居ルノ有様デアリマス、大體唯今申上ケタ如ク最近ノ狀況——專賣局ノ事業ノ狀況ハ資金ノ不足ヲ感シテ居リマス爲ニ、毎年耕作スルトコロノ葉煙草ヲ政府ガ收納スルニ當リマシテ、資金不足ノ爲メ其年度ニ生産致シタコロノ葉煙草ヲ全部收納スルコトガ出來ナカッタデアリマス、其結果收納ノ繰延、即チ幾部分ハ年度ヲ超シテ收納スルト云フ甚ダ好マシクナイ手段ヲ已ムヲ得ズ執ッテ次第デアリマス、此事ニ付テハ過日モ本會議ニ於テ根本君カラ御質問モアツタヤウナ次第デアリマス、ツレニ對シテ政府モ御答シタ事モアリマシタガ、唯今申上ケマシタコロヲ概括シテ申シマス、今日專賣局ガ資金ノ増加ヲ必要トスル理由ハ、製造煙草ノ販賣高ガ、近年累進シテ參ッテ居リマス、ツレニ從ッテ製品ノ蓄積増加ヲ必要トスルコトガ第一デアリマス、右ニ伴ッテ原料ノ葉煙草ノ準備貯藏額モ亦増加シテ參ッテ居リマス、ツレテ増加シナケレバ製造ガ出來ナイト云フコトニナッテ居ル、ツ

レニ又近年物價騰貴ニ連レマシテ生産費トノ鈞合上、葉煙草賠償額ヲ引上ゲナケレバナラヌト云フコトデ、賠償價格ヲ近年引上ゲテ參ッテ、是ニ付テモ同様ノ理由デアリマス、若干賠償價格ノ改正ヲ行フ結果、四十一年ノ資金増加ヲ致シマシタ年ニ比シテ單價ガ上ッテ居ル實況デアリマス、材料製品、機械運轉用品、是等モ亦物價ノ騰貴ノ爲メニ價格ガ増加シテ居ルコトデアリマシテ、畢竟物價ノ騰貴ニ依リ專賣局ノ事業經濟ノ膨脹ニ伴ッテ參ッテ自然ノ勢ト申シテモ宜シカラウト存ジマス、ツレ故ニ唯今申上ケマシタコロノ支出ヲ基礎ト致シマシテ、專賣品ノ賣行ノ需用供給ノ關係ヲ圓滿ニ致シマス爲メニハ、專賣局ノ資本ハ此位持ッテナラヌト云フ茲ニ計算ガ出テ參ルデアリマス、ツレハ茲ニ最後ノ所ニ數字ヲ上ゲテゴザイマス通り、煙草ノ作柄ガ平年作アルト云フ時ノ計算ト致シマシレバ、專賣局ノ年度末ノ持越物品ノ價格ハ二千七百六十四萬圓トナルデアリマス、併ナガラ煙草ノ平年作ト云フコトハ、是ハ毎年通常ノコトデアリマシテ、前回ニモ申ス通りニ相當ノ作柄ノ好イト云フコトハ一年二年ノ間ニ繰返シ來ルモノモアリマスカラ、作柄ノ好良ナ場合ヲ見テサウシテ資金ヲ考ヘマセヌト云フト、直グニ事業ノ上ニ支障ヲ來スコトニナルカラ、假ニ先刻申述ベタヤウナ中位ノ作柄好ノ場合ヲ想像致シマシテ資金ヲ計算致シマス、二千九百七十八萬圓餘ニナルデアリマス、此計算ヲ行キマスト云フト、目下ノ專賣事業ニ適應スル資金ノ必要額ハ先ヅ二千九百八十八萬圓ト云フ額ニ達スルデアリマス、其不足額二百萬圓ノ資金ノ増加ヲ今回法律ノ改正ニ依リ、又豫算ニ要求ヲ致シタ次第デアリマス、ツレテ前申述ベマシタノハ、專賣局ノ今日以後ノ事業計畫ノ大要カラ必要ナル資本ノ計算ニ付テ説明ヲ申上ゲタノデゴザイマスガ、先刻石橋君ノ御尋ネニナリマシタ此改正案ヲ今俄ニ強イテアラヌアモ行ケサウナモノト云フコトニ付キマシテハ、一體專賣局ノ資本ノ増加ハ大正三年度即チ昨年ノ葉煙草ノ作柄ノ實況ニ考ヘテ見マシタト云フト、專賣局ノ經理上、ドウシテモ現在ノ資本ノ額デハ事業ノ遂行ニ差支ヲ來スト云フ狀況ガ見エタノデアリマス、ツレガ爲ニ昨年ノ通常議會ニ於キマシテモ資本ノ増加ヲ提案致スコト云フコトデ、頻リニ調査ヲ致シテ居ッタデアリマシタケレドモ、其調査中ニ不幸ニシテ議會ノ解散ニ際致シマシテ、遂ニ提案ノ機ヲ失ッテ譯デアリマス、ツレガ爲ニ大正三年度ノ葉煙草ノ收納ニ對シテハ、先刻申ス通りニ資金不足ノ爲ニ三年度産ノ葉煙草ハ年度内ニ收納スルコトガ出來ナカッタ、其結果今迄ニナイトコロノ多額ノ收納繰延ヲ致シマシテ、即チ收納繰延ハ御承知ノ通り耕作者ノ手ニ煙草ガ收納サレマシテ、最早調理ガ出來テ居ル、政府ノ專賣局ノ資金サハ許ルセバ之ヲ收納シテ、耕作者ニハ代金ヲ拂フ、代金ヲ拂フコト云フ順序ニアルモノヲ、資金不足ノ爲ニ已ムヲ得ズシテ四年度ノ即チ四月一日以後ニ之ヲ延バシタノデアリマス、是ハ耕作業者ニ取リマシテハ非常ニ苦痛ノコト、思ヒマス、私共モ其事ヲアルニ至リマス前ニ、出來ル限リイロノノ手段ヲ講ジマシテ、成ベク其收納ノ繰延ノ多クナラヌヤウニ出來ルダケノ方法ヲ努メタノデアリマスガ、ドウシテモ他ニ方法ガ付カズシテ、今マデ遂ニヤツタコトノアリマセヌ多額ノ收納繰延ヲ致シタ譯デアリマス、此點ハ如何ニモ私共當局ト致シマシテ遺憾ニ存スル次第デアリマス、左様ノ次第デアリマスカラ、若シ之ヲ今年ノ暮ノ通常議會ニ提案ヲ致スコト云フコトニナリマスト、今年ノ繰延ニ又昨年ノ末頃ニヤリマシタヨリ又一層多額ノ收納繰延ヲヤラナケレバナラヌト云フコトガ起ルデアリマス、此

點が非常ニ當局者ト致シマシテハ專賣事業ノ將來ノ爲ニ甚ダ憂慮ニ堪ヘヌ次第デアリマスニ依リマシテ、今回此臨時議會ノ開ケル機會ニ資金ノ増加ヲ願フテ、之ニ付テ再ヒ農民ニ偉大ノ苦痛ヲ與ヘマスヤウナ收納線延ト云フコトノ行ハレヌヤウニシタイト云フコトガ、此臨時議會ニ此案ノ提出ニナリマシテ理由テゴザイマス、大體内容ニ付テ説明申上ゲマシテ

○石橋爲之助君 序ニ伺ヒマスガ、大正三年度ニ於ケル專賣局ノ融通證券ノ實際發行シマシタ最多額ハ幾許ニ達シマスカ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 約千八百萬圓バカリト覺エマス、正確ナ數字ハ後ニ……

○石橋爲之助君 ソレデハ少シ茲ニ疑ヲ生シマシタ點ハ、唯今御説明ニナリマシタ運輸資本ノ使用總額約三千萬圓要スルト云フ御話デアリマシタ、然ルトコロ實際ノ資金ハ大藏證券一十八萬圓、ソレカラ作業會計法ノ許シテ居ル運轉資本増加ノ限度以下ニアル現在ノ七百萬圓、ソレト合セルト二千五百萬圓アル、二千五百萬圓ノ現在ノ資金約二千萬圓ノ仕事ガ先ツ出來テ行ッテ居ル、不自由ナラモ出來テ居ルト云フ勘定ニナッテ來ル、サウ致シマス今度此法律ヲ改正シテ、此以上ニ五百萬圓程實際ニ殖エテ來ルト云フコトニナルデアリマスカラ、餘リ其處ガ緩クリ過ギルヤウナ嫌ハナイカ、ソレカラ資金ト今ノ大藏證券トノ關係デス、此資金ガ一千萬圓ニ増加セラレタ場合ニハ、勢ヒ大藏證券ヲ發行スル必要ハ先ツ少ナクナル勘定デアリマスガ、サウ云フ場合ニ 實際ノ資金ヲ其最大限度マテ上シテ、サウシテ大藏證券ノ方デ引下ケテ行クカ、或ハ今實際ヤッテ居ルヤウナ法律面ハ八百萬圓デアッテモ、實際ハ七百萬圓アルガ如クニ資金ノ方デハソコマテ切詰メズニシテ置イテ、大藏證券ノ方デ融通シテ行クカ、ドチラヲ採ルカト云フ大體ノ方針ヲ參考ノタメニ伺ヒ置キタイ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 三年度ノ融通證券ノ發行額ハヤハリ千八百萬圓ニ少シ端ガ付イテ居リマス、ソコデ其實際ヲ申シマス、持越資本ノ物件價格ガ二千六百萬圓バカリデアリマスカラ、二千萬圓トスレバ四百萬圓ノ餘地ガアル、餘リニ餘裕ガアルデハナイカト云フ御尋ノヤウニ存シマスガ、先刻來申述ベマスル如クニ此表ニ現ハレマシタ通り、四年度ニ於テハ大正三年度ニ線延セラレタ葉煙草ガ所謂線延セラレテ四年度ノ收納ニ這入りマス、其上ニ今年ノ又夏ガ收穫時期デアリマス、今年ノ夏ノ生産ノ葉煙草ガ又收納サレルデアリマス、今年ノ夏ノ出來合ガドノ位ニ達スルカト云フコトハ、マダ植付ガ濟ンダバカリデアリマスカラ今カラ豫想ハ出來マセヌ、若シ此處ニ半年作以下ノ場合ト云フモノヲ想像シマシタナラバ、資金ノ問題ガ餘程樂ニナラウト思ヒマスケレドモ、ヤハリ今年度即チ四年度ノ收穫ハ半年作ト少クトモ見ナケレバナラヌト思ヒマス、サウシマスト四年度ノ末ニ於テ持越物品ト云フモノハ二千九百八十八萬圓バカリニ達スルデアリマス、二千萬圓ヲ距ルコト僅カノ差ニナルト云フデアリマスカラ、ヤハリ此位ノ資金ヲ持チマセヌデハ、又ゾロ今年ニ於テ收納線延ト云フコトヲヤラナケラレバナヌヤウニナルカト心配致シマス、又融通證券ト資本デアリマスガ、專賣局ノ事業ニ取リマシテハ資本金ガ極度ノ額マデ達シ、其殘リノ不足ノ少額ノモノヲ融通證券ヲ以テ補フト致シマシテモ、專賣局ノ事業ノ經營ニ取ッテハ何レモ差ハナイデアリマス、併ナガラ融通證券

即チ一種ノ大藏省證券デアリマス、大藏省證券ヲ多額ニ發行スルト云フコトハ、今日政府ノ考ニ於テハ種々ノ方面ニ宜シクナイ影響ヲ及ボスデアリマスカラ、是ハ成ベク多クヲ出サヌヤウニスルガ政策上宜シイト云フコトニナッテ居リマス、故ニヤハリ今日マデノ遣リ方ニ大體則リマシテ、融通證券ノ發行制限額ハ二千萬圓トシ、サウシテ足ラザル所ノ部分ヲ資本金ノ増加ニ依ッテ補フ、斯ウ云フ方法ヲ採ルガ相當デアウト云フコトデ今回ノ提案ニナッテ次第デアリマス

○石橋爲之助君 ソレデハ其問題ノ外ニ別ノコトヲ伺ヒマス、今度削除ニナリマスノハ造幣局、電信燈臺用品製造、此二ツデアリマスガ、造幣局、方ハ作業會計法カラ除カレテ、別ニ此處ニ造幣局特別會計法ト云フモノガ提案サレテ居ルデアリマス、是ハ現在ニ於ケルモノト今度ノ斯ノ如ク變更シタモノトドレダケノ違ヒヲ生ズルカト云フコトノ説明ヲ承リタイ、ソレカラ電信燈臺用品製造ノ方ハ事業其物ヲ止メルト云フ趣意デアアルカ、特別會計法ケテ止メテ一般會計ニ屬セシムルデアアルカ、モウ一ツハ若シ事業其物ヲ止メルトデアリトスルナラバ、斯様ナモノハ民間ニ於テ、十分供給シ得ラレルモノデアアルカラ、特別會計ヲ廢スル以上ハ斯様ナモノハ民間ノ事業ニ委ネテ然ルベキコトデアリナイカト云フ點ト併セテ伺ヒタイ

○政府委員(神野勝之助君) 造幣局ノ方ハ大體此整理方取扱方等ハ從前ト同ジデアリマス、唯貨幣整理資金特別會計法ト云フモノヲ廢シマスルニ付、今マデ作業會計法ニ規定シテアル骨子ノ條ト貨幣整理資金特別會計法ニ規定シテアル骨子ニナッテ居ル條トヲ比シ參酌シマシテ、新タナル造幣局特別會計法案ガ立案セラレタノデアリマス、多少文字ノ違ッタモノハゴザイマセウガ、實際ノ規定ハ殆ド同ジニナッテ居リマス、電信燈臺用品製造所ノコトハ逓信省ノ政府委員カラ御答致シマス

○政府委員(中西四郎君) 電信燈臺用品製造所特別會計ヲ廢止スルコトハ、事業ヲ止メルノカ、或ハ特別會計ケテケテ止メル主意カト云フ第一ノ御質問デアリマスガ、電信燈臺用品製造所製造致シマスルモノハ、元ハ電信ナリ燈臺ナリニ必要ナ物品ハ餘リサウ民間ヲ澤山拵ヘル所ハナイ、澤山ト云フヨリモ殆ド無カッタ、併シ近來ハ民間ニ電氣關係ノ機械ヲ拵ヘル所ガ段々出來テ來マシタノデ、燈臺ニ就キマシテモイロノ機械ヲ作ル所ガ出來マシタ爲ニ、此作業會計法制定ノ當時ニ比シテハ此製造所拵ヘル必要ノナイモノガ大分出來ルヤウニナリマシタ、ソレデ從來製造所拵テタ物品ノ大部分ハ之ヲ民間ノ會社カラナリ、或ハ專門ノ營業シテ居ル個人ナリカラ買フコトニスル積リテ此特別會計ヲ廢止スルコトニ致シマシタ、ソレト共二元ニ此製造所ニ於テヤッテ居リマシタノハ、其以外ニ尙少々特種ノモノガアルノデアリマス、ソレハ御承知ノ通り逓信省ニハ電氣試驗所ト云フモノガゴザイマス、イロノ電氣電話其他電氣ニ關スルイロノ試驗研究ヲヤッテ居リマシタ、ソレデイロノ研究ヲ致シマスルニハ、特種ノ機械ヲ作ッテ見ル、或ハ研究ヲシテ拵ヘタモノヲ又作り直シテ見ルト云フヤウナモノガゴザイマス、斯ウ云フコトハ民間デヤルコトハ事實不能ノモノガ多イ、サウ云フモノガケハヤハリ依然トシテ逓信省デ極ク小サイ工場ヲ設ケテツレデヤッテ行キタイ積リデアリマスガ、是ハ金額トシテハ極ク僅少ノモノトナッテシマフ見込デアリマスノデ、特別會計ヲ存在セシムル必要ハナイト認メテ居リマス、要スルニ大部分ハ事業ヲ止メテ民間カラ買フト云フ積リテ此特別會

計ヲ廢止スルコトニ致シマシタ

○石橋爲之助君 モウ一ツ伺フテ置キマスガ、造幣局ノ變更ヲ致スニ就テ、貨幣整理資金特別會計法ヲ廢止スルコト云フコトニナツテ居リマスガ、サウ致シマスル此貨幣整理資金ト云フモノハドウナツテシマフノデスカ、其説明トツレカラ整理資金が現在幾ラ存在シテ居ルカト云フコトヲ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(神野勝之助君) 法案ノ第五條ニ依リマシテ、資金ニ屬スル收入ハ別途ノ收支トスルコト云フコトニナツテ居リマスカラ、實際ハ是マデト同ジ整理ヲスル積リテアリマス、其組織ハ變ラヌコトニナルノデアリマス、ツレカラ貨幣整理資金ノ現在高ハ、是ハ三年度ノ方ハマダ決算ヲシテマスカラ確定シテアリマセヌガ、一年度ノ末ノ殘高ハ千七百九十二萬圓、尙端數ガアリマス、其中二百萬圓ハカリハ四十四年度、大正元年度ニ於テ支那事件ノ爲ニ繰替貨ニナツテ居リマス、ツレ引キマスト現金ハ千四百八十四萬圓ハカリニナリマス、三年度ハ多少減ツテ來ル見込デアリマス、其減ツテ來ルコト云フ

ノハ御承知ノ通り貨幣整理資金ハ補助貨ガ主デゴザイマス、補助貨ノ額面テ買ヒマシテ、賣ル時ニハ地金ノ代トシテ賣リマスカラ、補助貨ヲ買フ高ガ多クテ補助貨ヲ鑄造スル高ガ少イ、造幣局ヘ買ツテ呉レル高ガ少ナウゴザイマス、又一面ニ於テ造幣局ノ補助貨ノ鑄造高ガ少イ益金ガ少イ、其益金ハ結局貨幣資金ニ入ツテ來ル、其關係ニ依テ年ニ依テ資金ガ減ツテ來ルコトガアリマス、二年度ハ多少減ルダラウト云フ見込デアリマス、見込ヲ申シマスト二年度ノ金ハ千二百萬圓位ニナリハセヌカト見込シテ居リマス

○石橋爲之助君 其貨幣整理資金ナルモノハ、已ニ此特別會計ヲ廢スルコトニナリマシタナラバ、此ノ如キ巨額ノ金ヲ死藏シテ置クコト云フコトハ甚ダ無益ノ如ク思フノデスカラ、此特別會計ヲ廢スルト同時ニ其資金ヲ國庫ニ返スト云フコトノ方法ハ取レナイモノデアリマスガ、又此資金ハ從來ハ貨幣整理ノコトニ使ツタコト云フコトヨリモ、財政ヤリ繰ノ財源ニ使フテ、一時ノ融通ニ充テ、居ルト云フ實際デアリマシタカラ、サウ云フ弊害ヲ除クノニモ適當デアラウト思フノデ、此特別會計ヲ廢スル以上ハ、現金其モノモ國庫ヘ引渡シタ方が宜クハアリマセヌカ

○委員長(金子元三郎君) チョット石橋君ニ御相談致シマスガ、本委員會ニ付託サレマシタ二案ヲ分ケテ作業會計法中ノ改正ヲケテ今ヤツテ居リマスノデ、唯今ノ御問ハ後ノ案ノ時ニ御申出デニナリマシテハ如何デゴザイマスカ

○石橋爲之助君 ツレハ序ニ伺フテ置クノデ、私ノ問フ所ハツレデ盡キルノデス

○委員長(金子元三郎君) 唯今ノ御質問ノ御要旨ヲ承リマス、特別會計ヲ廢止スルコトニ就テハ問題ノヤウデアリマスガ、ツレナラバ後ノ案デ御問ニナツタ方が却テ御便宜ト思ヒマス

○石橋爲之助君 ツレハ一應御尤デアリマス、ツレデハ便宜上下チラデモ構ヒマセヌ、併ナガラチョット希望ヲ申シテ置キマスノハ、關聯シテ居ルコトデアル故ニ、出來レバ今御答辯ヲ願ツテ幸ト思ヒマス、併シ審査ノ都合上テ其方が宜イト云フコトデアリマスナラバ敢テ固執致シマセヌ、其代リ唯今ノ質問ヲ再ヒ繰返スコトヲ致シマセヌカラ、ツレニ對スル質問ハ其法案ヲ説明ナサル際ニ十分御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス、其譯ハ本員ハ他ノ委員ヲ澤山兼テ居リマスカラ、時間ノ衝突等ノタメニ此委員會ハ其場合出席シ得ナイトキガア

ルカモ知レマセヌカラ、遂ニ其機會ヲ逸スルカモ分リマセヌ、ツレ故ニ質問ヲシタコトニシテ御記憶ヲ願ツテ、ツレニ對スル答辯ハ其時デモ構ヒマセヌカラ委員長ニ於テ其邊ハドウカ私ガ若シ缺席致シマシタラ政府ノ答辯ヲ御求メ下サルヤウニ希望致シマス

○委員長(金子元三郎君) 承知致シマシタ

○犬飼源太郎君 唯今石橋君カラ御尋ニナリマシタコトハ關聯シテ居リマスカラ、便宜上茲デ御答ヲ願ウト、自分共ハ大變都合ガ宜イト思ヒマス、議事ノ進行上御答辯ヲ御許シテ願ヒマス

○委員長(金子元三郎君) 私ハ御相談申シタノデアリマスカラ、ツレデハ政府委員カラ答辯ヲ求メマセウ

○政府委員(神野勝之助君) 此整理資金ヲ國庫ヘ返シテ無クシテシマウト云フコトハ貨幣整理ノ手續ガチョット出來ナクナル、一旦整理資金ハ流通貨幣ヲ一貨幣ノ變ハルトキノ舊貨幣、之ヲ受入レテサウシテツレテ取ツテ地金トシテ造幣局ナリ他ノ一造幣局ニ於テ要ラヌ場合ニハ他ニ支出ヲ得ルト云フ働カスル資金デアリマスカラ、之ガ無クナリマスト貨幣整理スル手續ノ上ニ於テ困難デアルト云フコトニナツテ來マス、ツレカラ資金ノ多イト云フコトハ、昨今ハ大分一無論多イ方デアリマス、多イ方デアリマスガ、此多カッタト云フノハ三十九年度以來御承知ノ通り補助銀貨ノ改正ガアリマシテ、舊ノ補助銀貨ヲ多額ニ回收シテ貨幣整理資金ヘ受入レテ、又其地金ヲ造幣局ノ方ヘ渡シテ、造幣局ニ於テツレニ對スル即チツレ補助スル多額ノ補助銀貨ヲ製造シタト云フ結果、造幣局ノ益金ガ多カッタデアリマス、其結果三十九年度以降整理資金ガ大變殖エテ居リマス、試ニ三十二年アツカリカラ一ツ申シマスト、三十二年度ハ二百二十萬圓、ツレカラズツト其邊デアリマシテ、三十七年度ガ二百七十四萬圓、ツレカラ三十九年ニナリマシテ八百萬圓、ツレカラ四十一年度ハ千五百萬圓ト云フヤウナコトニナツテ居リマシテ、詰リ昨今多イト云フノハサウ云フ臨時ノ出來事ニ依ツテ向上シテ居ルノデアリマス

○委員長(金子元三郎君) 別ニ御質問ハゴザイマセヌカ、御質問ガナケレバ本案ニ付テノ御意見ヲ伺ヒマセウ

○大岩勇夫君 此葉煙草專賣局法ニ依ツテ三萬二千町步テ耕作スルコロノ葉煙草ト云フモノハ、全部買ハネバナラヌコトニナツタノデスカ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 無論御問ノ如ク明文ガ專賣法ニアル譯デハゴザイマセヌケレドモ、專賣法ヲ行ツテ居ル以上ハ耕作人ハ政府ニ收納セネバナラヌノデアリマス、其結果政府ガ無論買ハネバナラヌ、斯ウ云フコトニナリマス、而シテ必ズ年度内ニ買ハネバナラヌト云フ法律モ無イノデアリマス、併シ葉煙草ノ收穫ガ地方ニ依ツテ遲イト早イガアリマスカラ、或地方デハドウシテモ年度ヲ越シテ四月五月ニナラネバ、煙草ガ本當ニ成熟シマセヌ、成熟ト申スト語弊ガアリマスガ、煙草ヲ取ツテ干シテ乾カシテ然ルベク調理スル、調理シ終ルマデハ四月五月ニナルト云フ地方ガアリマス、鹿兒島ノ如キハ早ク濟ミマスガ、東北方面ハ四月五月ニナル所ガアリマス、ツレ故ニ必ズ年度内ニ法律上政府ヘ收納セネバナラヌト云フ規定ハゴザイマセヌガ、何時デモ政府ニ納メルコトノ出來ルヤウニナツタ以上ハ、長ク耕作人ノ手ニ置クコトハ政府ノ本意デゴザイマセヌ、耕作人ガ金ヲ得ルコトガ出來ヌト云フ第一不便ガアリマス、其點ハ大ニ考ヘネバナラヌ、モウ一ツハ葉煙

草ヲ長ク耕作人ノ手ニ置キマス、イロ／＼其間ニ犯則ガ行ハレマスカラ、政府トシテモ調理ガ出來タ葉煙草ハ一刻モ早ク政府ニ納メルコトヲ始終努メテ居リマス

○大岩勇夫君 此三万二千町歩ト云フモノハ之ヨリ殖ヘルコトハアリマセヌカ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 煙草ノ耕作反別ノズット前年ヨリノ表ガゴザイマス、イロイロ増減シテ參テ居リマス、イロ／＼増減ハアリマスルガ、昨今ノ煙草ノ賣行ノ狀況ニ連レテ賣行ニ相當スル煙草ヲ製造シテ參ルタメニハ先ヅ三万二千町歩ガ相當ナル、併シ不幸ニシテ凶作ニ係リマシタト云フヤウナコトガ起リマス、是ニ於テハ又若干耕作反別ヲ増シテ其不足ヲ補充スルト云フ必要モ起ルカモ知レマセヌカ、先ヅ唯今ハ大體三万二千町歩ヲ見當トシテ、増減致シテモ大シタ増減ハナカラウカト考ヘテ居リマス

○大岩勇夫君 モウ一ツ伺ヒタイト思ヒマス、此三万二千町歩對照シテ見マスルト、大正四年内國製造煙草賣渡及製造高表トアツテ、サウシテ四ノ方ニ四年度收納所要額ト云フモノガ千二百二十九万此貫目ト云フモノガ——三ノ貯藏見込高ト云フ此差額ト云フモノハドウナリマスカ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 製造見込高ト收納高ト云フモノ——イヤ製造見込高ト收納高ト云フモノハ此所ニ輸出用ト云フノガアリマシテ、是ガ二十六万貫バカリアル、外國ニ輸出スルトカ或ハ朝鮮アタリヘ出シマス

○大岩勇夫君 ソレヲ引キマシタ所デマダ千二百七十万七千五百五十五万カラ五百万ハカリ違フ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 收納所要額ガ千二百二十九万、製造用ガ千二百四十万アリマス——ソレハ違ヒマシタ、先刻數ガ餘リ煩雜デアリマシタカラ聊カ略シマシタガ、此三百五十二万貫ト云フノハ當年度ノ煙草バカリデアリマセヌ、前年其前年ト云フヤウニ前カラ持テ來タモノデアリマス、煙草ノ製造販賣ハ御承知デアリマセウガ、當年産ノ葉ヲ以テ直チニ製造ハ出來マセヌ、前年又其前年トイロ／＼調合シテ、サウシテ刻ニモ卷煙草ニモ造リマス、サウ云フ準備ノ爲メニ前年來ノ古葉トシテ將來此位ハ有ツテ行カナケレバナラス、ソレヲ三百五十万貫ト計算シタデアリマス、此三百五十万貫ノ出マスル數字ハ此處ニゴザイマセウレドモ、甚ダ込入ツタ表デアリマシテ、コンナ數字カラ出スノデ之ヲ申上ケルノハ煩雜ニナリマスカラ略シマス

○大岩勇夫君 尙ホ伺ヒタイノハ斯ウ云フノデス、四年度ナラ四年度ニ耕作ノ出來マスル高ト、四年度ニ製造スル見込高ノ差額ト云フモノガ餘程アルヤウデアアル、而モ四年度ニ製造スル見込高ト四年度ノ賣渡見込高トノ差額ヲ見マシテモ、相當ノ差額ガアルヤウデアアル、段々賣渡高ト製造見込高トノ差額ガアル上ニ、唯今ノ御説明デ見ルト四年度ニ尙新タニ耕作シテ作ルベキモノガ餘程アル、サウスルト製造シタ煙草ナリ葉煙草ナリ貯藏シテ置クモノガ餘程澤山アリハシナイカ、其貯藏シテ置クモノノ一々始末ヲセネバナラスト云フコトデ、專賣資金ト云フモノヲ殖ヤシテ行クコトニナル、サウシテ全國ノ耕作反別ト云フモノモ法律デ制限ラセヌ、作ルモノモ法律デ限ルト云フコトヲ命ジテハ居ラヌケレドモ、何トカ始末シテ行カナケレバナラス、斯ウナツテ行クト、煙草ガ若シ利益ガアルト云フコトニナルト續々作ッテ行クコトニナリハシナイカ、而シテ結局貯藏ト云フコトニ非常ナ資本ヲ費スコトニナリハシナイカト思フガ、此點ハ如何デスカ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 私ノ説明ノ言葉ガ足りマセヌデシタ、三万二千町歩ト云フモノハ大體ノ目安デアリマシテ、毎年耕作ニ先ヅテ現在煙草ノ貯藏額又其貯藏ノ中ニイロ／＼ノ品種別ガアル、其品種別ニ應ジテ今年ノ耕作ハ斯ウ云フ品種ノモノヲドレ程耕作サセル必要ガアルト云フヲ、毎年種類ノ反別ヲ定メマス、ソレ故ニ決シテ際限ナク貯藏高ガ殖エルト云フコトニナリマセヌ、必要デナイトコロノ葉煙草ノ手持品ノ數量ガ多ケレバ其耕作ハ反別ヲ控エル、又必要ナルモノガ足ラヌト云フコトニハ耕作ヲ其方ニ向ケル、斯ウ云フコトデ年々三万二千町歩——見當ハ付ケマスガ、内部ニ於テハ多少ノ増減ガアリマス、又大體三万二千町歩ニ付テモ、是ハ今後共ニ増減ガ必スアルモノト思フ、ソコデ此所ニ表ガアリマセウニ二百五十万貫、斯ウ云フモノハ古葉デアリマス、即チ當年産ノ葉デアナイ、是ハドウシテモ持テ居リマセヌト上級品ノ煙草ハ出來ナイト云フコトデアリマス、先ヅ此位ノ程度以上ニサウ際限ナク餘計ニ葉煙草ヲ專賣局ガ抱エテ居ルト云フコトハ無論致シマセヌ、相當ニ制限ヲ致シテ參ル積リデアリマス

○石橋爲之助君 審査ノ方法ニ付テチヨット意見ヲ申上ゲタイノデスガ、三案關聯シテ居ルコトデスカラ、一ト通り此作業會計法ノ質問ガ濟シタラバ、順ニ次ノ案ノ説明質問ヲ濟マシテ、サウシテ後ニ討論ト採決ハ二ツ一緒ニ併セテスルト云フコトニシタラ如何カト思ヒマス、一ツ／＼片付ケテ行クノモ一方法デアリマセウガ、先ヅ一通り説明ヲ聽キ、質問ヲ全體ニシテシマッタ方ガ、一貫シタ採決ガ出來ラウト思ヒマス

○委員長(金子元三郎君) アトノ一案ハ是ハ無論關聯シテ居リマス、此案モ亦關聯シテ居リマセウレドモ、第一ノ「第一條中ノ第一」ト云フモノ一ツダケニ付テ他ノ二案ガ關聯シテ居リマセウレドモ、ソレデ此作業會計法ノ分ダケラ一ツ濟マシテアトノ二案ヲ一括シテ議シマシタ方ガ便利デアラウト考ヘテ居ルノデアリマスガ、併シ皆サンノ御見込ガ若シ今石橋君ノ御意見ノ如ク三案ヲ通ジテ質問ラッテ、而シテ議スルコトモ一緒ニ議サウ、皆サンノ御意見ガサウデアリマセウレバ、私ハ之ヲ強テ區別シナケレバナラスト云フ譯デアナイノデス、是レハ一ツ皆サンニ御諮リ致シマスガ、如何デセウカ

(「石橋君ニ贊成シマス」其方ガ宜イト呼フ者アリ)

○委員長(金子元三郎君) ソレハ其様ニ今石橋君ノ御意見ノヤウニ致シマシテ、先ヅ此作業會計法中改正案ノ質疑ガ終リマシタナラバ、引續イテ他ノ二案ノ質問ヲスルト云フコトニ致シマス——最早此作業會計法ノ改正案ニ就テノ御質疑ハアリマセヌカ

○大岩勇夫君 チヨットモウ一ツ伺ッテ置キマス、先刻石橋君カラ詳シク御聽ニナツタヤウデゴザイマシタガ、据置運轉資金ト云フモノハ八百萬圓デアアルノヲ七百圓圓今日濟マシテ居ル、融通證券發行額ノ方ハ二千萬圓デアアルモノヲ千八百萬圓圓兩方合セテ二千萬圓圓ケ餘裕ト云フモノハマダアルト云フコトニ承ツテ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 先刻石橋君ノ御問ニ御答致シマシタガ、三年度ノ狀況デ申シマス、其所ニ餘裕ガアルヤウニ見エマス、二年度デハ千八百四十萬圓圓濟シタノデアリマセウレドモ、御説ノヤウニ餘裕ガアルヤウニ見エマスガ、四年度本年度ノ末ヲ見マシマス、最早到底ソレデハ濟シマセヌ、一千九百八十八萬圓圓バカリニ年度末ニ達スルト云フノデアリマス、故ニ茲ニ於テ七百萬圓ノ所ヲ百萬圓殖ヤシテモマダ足りマセヌ、一千八百萬圓圓デモマダ足りマセヌ、一千何十萬圓始テ二千萬圓圓近イ金額ニ達シマスノデ、茲

ニ於テ四年度ニ於テ資金増加ヲ必要トスル、斯ウ云フコトヲ先刻申上ケタノデアリマス

○大岩勇夫君 分リマシタ
○主査(金子元三郎君) 此案ニ就テハモウ御質疑ハアリマセヌカ、御質問ガナケレバ造幣局特別會計法案、貨幣整理資金特別會計廢止法案、此ノ二案ヲ一括シテ先

ヅ政府委員ヨリ大體ノ説明ヲ求メマス
○政府委員(神野勝之助君) 此案ハ先刻申上ケタマシタ通り從來ト實際ノ組織ハ少シモ變リマセヌカ、從來作業會計法ニ依テ造幣局ノ作業ヲ致シマシタコト

ト其儘ニ此案ノ方ニ其組織ノ規定シテゴザイマス、ソレヘ持ッテ行キマシテ資金ト云フモノヲ造幣局ノ特別會計ノ中ヘ組入レル、組入レマスルガ、唯其趣旨ハ別ニ整理ラシテ行クト云フコトニシテ、此造幣局ノ特別會計ニ一括シテ便利ヲ圖ルト云フ趣意ア此法案ガ出來タノデゴザイマス、組織ハ從前ト全ク同一デアリマス

○石橋爲之助君 唯今ノ御説明ニ依ッテ少シ分ラナクナリマシタ、サウスルト造幣局特別會計ナルモノノ中ニ、又一ツ資金ノ特別會計ト云フヤウナモノガ出來ルヤウナ風ニ見

ヘル、名ハ違ヒマセケレドモ實際ニ於テハ同シヤウナモノデアアル、サウスルト必ズシモ貨幣整理資金特別會計法ナルモノヲ廢止スル必要ハナカラウト思フ、却ッテ關係ガ面倒ニナッテ分ラナクナル、餘程複雑ニナル、之ヲ廢止スル以上ハ先刻申シマシタヤウニ地金ヲ買入

レル資金ニ供スルガケノ目的デアルカラ、必ズシモ一千万圓ト云フヤウナ大金ヲ買入ルシテ此造幣局ノ特別會計ヲ持ッテ居ッテ、サウシテツレカラ利益ノ上ツテ來ルモノハ利益トシテ國庫ヘ納メテ行クト云フコトニシマシタラ、其方ガ極ク單純ニ行クヤウニ思ヒマスガ、

一旦此貨幣特別會計ヲ廢止シテ置キナガラ、ヤハリソレト同シ性質ノモノヲ造幣局特別會計ノ中ニ拵ヘル、サウスレバ廢止スル必要ハ何ニモナク、如何バカリ之ヲ廢止シタ爲メニ複雑ノ程度ガ減ズルノカ、却ッテ殖ヘルヤウニ思ハレル

○政府委員(神野勝之助君) チョット趣ハ變リマスルガ、斯ウ云フヤウナ例ガ鐵道資金會計、學校ノ圖書館ノ特別會計ナドゴザイマス、此ノ方ハ實際ノ收支ハ別勘定ニ

スルト云フコトニナッテ居リマスガ、實際ハ資金會計ト云フコトニナリマス、他ニモサウ云フヤウナ例ハアリマスケレドモ、特ニ是ガ新規軸ヲ出シタト云フ譯デアリマセヌカ、

特別會計ヲ整理スルト云フ點カラ見マシテモ、是ハ一括シタ方ガ便利デアルト云フ見込カラ、此案ヲ立案致シタ、造幣局ノ据置運轉資金ハ唯今ノトコロニ二百五十万圓、

貨幣ノ整理ヲ致シマスルニモ、假リニ出來ルトシマシテモ、二百五十万圓ハ少シ他ノ事業ガ起リマストモ出來マセヌカ、例ヘハ先刻申シマシタ補助金貨ノ改正ト云フヤウナ場合ノ多イ當時ニハ、千二百萬圓カラ補助貨ヲ買込ミマスカラ、二百萬圓ヤ三百萬圓ノ

資金デハ逆モ間ニ合ヒマセヌカ、又造幣局ガ——造幣局ト云フヤウナモノハ作業ヲ致シマスノデスカラ、國庫ガ持ッテ居リマス通貨ト云フモノヲ——通貨ノ流通不便、貨幣ヲ纏メテ之ヲ造幣局ガ額面價格ヲ買フト云フコトハ作業ノ性質上出來マセヌカ、出來ヌデハナイ、造幣局ハ買フトコトガ出來マセヌカ、併シ又國庫ノ方カラ言ヒマスルト、ソレハ額面テ取ッテ貫ヒマセヌト、國庫金ガ何等ノ原因ナクシテ價ガ減ツタト云フコトノ整理ガ付キマセヌカ、トウシテモソコニ資金ト云フモノガアッテ其間ノ働ヲ致シマセヌト、貨幣整理ト云フコトガ旨

ク行キマセヌカ、御説ノヤウナ風ニ資金ヲナクシテシマッタト云フコトハ、チョット出來ナイノデアリマス

○石橋爲之助君 先ツソレデハ資金ヲ此中ヘ置クトシテ、第七條デス「資金ノ收入支出ノ決算上過剩ヲ生シタルトキハ之ヲ該資金ニ編入スヘシ」ト云フコトガアルノデスカラ、

資金ト云フモノハ段々大クナッテ殖ヘテ行ク一方デスカラ、ソレデ始末ハドウナルデス、利益ハ利益ヲ生ム、例ヘハ地金ヲ買ヒマシテ地金ヲ貨幣ニ製スルノデスカラシテ、地金ノ直

段ハ補助貨ノコトデスカラ其金ノ價格トハ大變ナ相違デス、ツレタケ利益トナッテ出テ來ル、サウスルト其決算上ノ過剩ト云フモノガ是ハ年々殖エテ來ルモノデアラナラバ、此資金ト云フモノハ益々大クナッテ來ルノデアリマス、是ハ次回ニドウシマスカ

○政府委員(神野勝之助君) 資金ハ殖ヘル年モアリマスルシ、減ル年モアリマス、先刻申シマシタ通り三十九年以降ハ殖エマシタガ、近來ハ少シ減ッテ參リマスノデ、補助貨ノ製造高ガ少イヤウニナッテ來マスルト、造幣局ノ益金ト云フモノハ少クナッテ來ル、即チ造幣局カラ貨幣整理資金ヘ繰入レテ貫フ高カ少クナッテ來マシタカラ自然減シテ來マス、必ズシモ殖エル一方ザヤナイ、場合ニ依ッテ減ルコトガアリマス

○石橋爲之助君 其資金ノ減ルト云フコトガ分ラヌデスカ、其地金ヲ買フテ、ソレヲ貨幣ニ製造スル分量ガ少クテモ、出來上ツタモノハ出來上ラヌ前ト比較スレバ價ハ高クナッテ居ルノデスカラ、ヤハリ利益ガ其所ニ生ジテ來ヤシマイカ

○政府委員(神野勝之助君) 私ノ申殘シタコトガアリマシタ、斯ウ云フ譯デアリマス、額面テ整理資金ガ補助貨例ヘハ千万圓ト云フモノヲ額面テ整理資金ヲ買ヒマス、

今度其地金ヲ如何ニ處分スベキヤト云フト、資金ハ地金ノ價デ買ルノデス、千万圓ノ補助貨ヲ千万圓買ヒマシテ、ツレヲ處分スル時ニ時價ハ七百萬圓ニナッテシマウデス、サウスルト其所ニ三百萬圓ノ損失生ジテ來ル、テ補助貨ヲ澤山買、澤山賣ル程資金ハ損シテ來マス、言ヒ喚ヘマス整理スル流通不便貨幣ガ多クレバ多イ程資金ハ減ッテ來

マス
○石橋爲之助君 分リマシタ、私ノ先刻考ヘタノハ新ニ地金ヲ買入レテ新ニ拵エルコトダケヲ考ヘテ居ルケレドモ、古イ金ノ磨滅シタノヲヤハリ替ヘルト云フ部分ハ成程減ル勘定ニナリマスカラ——分リマシタ

○大岩勇夫君 唯今政府委員ヨリノ御説明ヲ見ルト從來ノ如ク作業會計法ノ第一條中ノ第一ニ造幣局ト云フモノヲ置イテ特別會計トスルモ、今回ノ如ク第一ヲ削ッテ仕舞ッテ造幣局特別會計法ト云フモノニ依ッテ支配シテ行クモ、實質ニ於テハ更ニ違ヒナイヤウナ御説明デアルガ、何カ從來ノ如クシテ置クト弊ニ堪エヌトカ、手續上ノ煩瑣ニ堪エヌトカ云フヤウナコトガアルノデアリマスガ、唯斯ウ云フモノヲ別ニ作ッタ方ガ宜シイト云フ點ニ止マルノデスカ

○政府委員(神野勝之助君) 別段ニ弊害ト云フコトガ今日アルト云フ譯ヂヤナイノデス、唯特別會計ヲ整理致シマス上ニ於テ、之ヲ合併シタ方ガ整理ガ付クト云フ方カラ改正案ヲ提出致シマシタ

○大岩勇夫君 此貨幣整理資金特別會計法ト造幣局ノ一部ト、或ハ作業會計法ノ一部ナリ造幣局ヲ一所ニシタ方ガ便宜デアルト云フコトデ、作業會計法カラ取立ッテ一ツ

ノ法律ヲ支配スルト、斯ウ云フコトニナルノデスカ、一緒ニスルト云フダケガ目的ニナルノデスカ

○政府委員(神野勝之助君) 之ヲ一ツニ纏メタ方ガ特別會計ヲ整理スル上ニ於テ適當ト云フ趣意カラ一緒ニ致シマシタ

○大岩勇夫君 チョット私ノ同フ意味ガ分リマセヌカモ知リマセヌガ、此作業會計法ノ中ニハカラハマデアッテ、其中ノ一ダケヲ除イテ新シキ法案ニ依ッテ支配スルト云フヤウニ見エマスカ、之ヲ稱シテ所謂會計法ノ整理デアルト斯ウ云フヤウニ伺フテ、若シ會計法ノ整理デアルトナラバ、二三四五六モ同時ニ整理シタラ宜シト思ヒマスカ、其等ハ措イテ、一ノミヲ特別會計法ノ整理デアルト云フ下ニ作業會計法カラ除イテ、特別ノ法規ニ依ッテ支配スルトニセラレタノハドウ云フ趣意デアルカ

○政府委員(市來乙彦君) 會計法ノ整理又ハ會計ノ整理デゴザイマスネ、特別會計ノ整理ト云フコトハ、主タル意味ハ特別會計ヲ廢メ得ルモノハ廢メルト云フ意味デゴザイマス、其考ガ起リマシタノハ勿論特別會計ノ數ガ非常ニ澤山アリマスカラ、成ベク之ヲ少クスルト云フノ適當ナ整理ノ方法デアルト考ヘテ居リマスカ、又特別會計ノ數ガ非常ニ多ウゴザイマスレバ、全體ノ會計ノ組織ノ上ニ非常ニ複雑ナル關係ガアルノデ、豫算ノ關係ガ分リ惡イト云フ御意見ガ會議ニ於テモ度々出テ居ル、ソレデ出來得ルナラバ特別會計デナクテモ行ケルモノハ特別會計ヲ廢メヤウ、是ガ特別會計整理ノ根本趣意デゴザイマス、其趣意ニ依リマシテ一應ノ調査ヲシマシタ結果ハ、先程申シマスカウニ特別會計ヲ六ツダケヲ廢シテ宜シト、斯ウ云フコトニナリマシタノデ、六ツハ現ニ廢スルト云フコトニナッタノデアリマス、ソコデ作業會計法ノ中ニ規定シテゴザイマスモノハ、其内唯第四ニ書イテアリマス電信燈臺用品製造所一ツダケテ外ノ五ツハ、外ノ特別會計法ガ各出來テ居ルカラ、其方デ特別會計並ニ特別會計法ノ廢止ハ提案致シテ居ルノデゴザイマス、其所デ其意味ヲ以テ第四電信燈臺用品製造所ハ全然削リテ廢メルト云フ關係ニナリマスカ、貨幣製造資金ヲ廢スルト云フ造幣局ニ特別會計ノ實質ヲ持ッテ行ッテ造幣局資金トスルコトニシヤウカ、作業會計ノ中ニ造幣局ガ特別ノ資金ヲ持ッテ行ッテ規定ヲ入レマスルカ、サモナケレバ造幣局ヲ既定作業會計法カラ除キマシテ、別ニ法律ヲ作ルカト云フ問題ニナルノデゴザイマス、所ガ作業會計ノ規定シテアリマス各特別會計ハ、總テ一様ノ形式ヲ以テ働イテ居ルモノノミデゴザイマシテ、之ヲ明ニ統一シタ形式ニ依ラシムルコトガ出來ルノデ、然ルニ造幣局資金ナルモノヲ置クコトニナリマスカ、外ノ特別會計ト價值ヲ異ニスルコトニナリマスカ爲ニ、作業會計ノ中ニ特別ノ口ヲ插入シナケレバナラヌト云フ極メテ面白クナイコトヲ生ズルノデアリマス、隨テ作業會計ノ中カラ造幣局ノ資金ト云フモノヲ廢メテ、特別會計法ヲ別ニ立テルコトニシテ方ガ實際ニ嵌ルノデ、作業會計ノ方カラ廢メテ特別會計法ヲ作ッテト云フコトニナッテ居リマス、ソレダケデ宜シウゴザイマスレバ……

○大岩勇夫君 サウスルトモウ一ツ伺ッテ置キマス、特別會計法整理ト云フコトニ就テ、造幣局ガ作業會計法ナル特別會計法カラ除カレテ、貨幣整理特別會計法ト一緒ニナッテ、特別會計法ノ中一ツ減ッテノガ理由デアルト、斯ウ見テ置ケバ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(市來乙彦君) サウデゴザイマス、造幣局會計ノ整理トシテ貨幣整理特別會計ニシテ、大キナヤツヲ廢メテ了ッタ方ガ宜シイデアリマス、其結果造幣局ト一緒ニナル爲ニ便宜上別ニ法律案ヲ提出致シマシタ、尙ホ附加ヘテ申上ケテ置キマスガ、貨幣整理資金ト云フ一ツノ大キナ會計ニナッテ居リマスカレドモ、全部ヲ貨幣整理ノ資金ノミデアルノデハナクシテ、先程モ他ノ政府委員カラ十分ニ説明ヲ致シテ置キマシタ、一部ノ會計ヲ添ヘテアリマス、貨幣整理ノ爲ニ必要デアル貨幣ノ鑄造——貨幣ノ鑄造ヲ離レテ、造幣局デヤッテ居リマス造幣ノ事業ト、貨幣整理資金ノ中ニ入ッテ居ル不便貨幣、融通スルトノ出來又貨幣ノ資金ヲ作ルト云フコトニナル、貨幣整理資金ト云フモノヲ併セテ獨立シタ形ニナリマス、現在ノ貨幣整理資金ト離レテ居マスカレドモ、其實ハ造幣局ナドハ貨幣整理ト相合シテ一ツニナルベキ性質ノモノデアアルノニ、貨幣整理ト云フ一ツノ獨立シタ會計ヲ立テ、造幣局資金ト別個ノモノトナッテ居リマス、造幣ニ依ッテ生ズル利益金ガ貨幣整理ノ中ニ入ッテ來ルト云フト、相合體スベキモノデアッテ、分離スルト云フコトハ寧ろ普通ノ觀念カラ離レタコト、思ヒマス、其性質カラシテモ寧ろ造幣局資金トシテ了ッタ方ガ統一サレルモノデアルト思フ、參考マデニ申上ケテ置キマス

○石橋爲之助君 此財政ノ全體カラ一ツ考ヘテ見タイト考ヘマス、此第六條「作業上ノ純益ハ之ヲ資金ニ編入スヘシ」ト云フ此點デアル、印刷局ニ於テモ製鐵所ニ於テモ生シタ所ノ利益ハ皆一般會計ノ臨時歲入ニ組入レテ居ル、然ル所今度作業法ニヨリ造幣局ノ特別會計ガ出來マシタナラバ、作業上ノ純益ハ悉ク是ハ作業ノ資金ノ方ニ編入サレテ了ッテ、國庫ノ方ニハ何等ノ資金ヲ納メルトコトガ出來ヌト云フコトニナル、其上ニ此作業上ノ純益ト云フモノハ段々資金ニ編入シテ行クノデアリマスカラ、ヤハリ是ハ太ッテ行キ居ル、政府委員カラ年ト共ニ減ルト言ハレマシタケレドモ、大體太ッテ行クベキモノダラウト思ヒマス、サウシマスト其太ッテ行ク所ノ資金ト云フモノハドウ云フコトニシテ利用サレルノデアルカ、徒ラニサウ云フ金ヲ死藏シテ居ルト云フ形ニナッテ了ヒハセシカ、或ハツレバ預金部ニ預入レル、ソシテ貸出シテ財政ノ遣リ繰リノ中ニ入レルト云フコトニスルガ茲ニ新タニ金ガ出來ヌト云フコトニナル、其邊ハ最モ吾々ノ虞フル點デアル、是レハ財政全體ニ關係スルトト思フ、故ニドウカ満足ナル御説明ヲ願ヒタイ

○政府委員(市來乙彦君) 御答ヘ致シマス、貨幣整理資金ガ増加スベキ性質ノモノデアルカ、減少スベキ性質ノモノデアルカ、減少スベキ性質ノモノデアリマスカ、減少ト申シマスレバ是ハ寧ろ減少スル性質ノモノト見ル方ガ宜カラウト思フ、先程來説明ノアリマシタ通り、増加シテ居ルト云フノハ特別ノ關係カラ參リマシタノデ、ソレハ補助金貨ヲ組入レ、實貨ノ多カッタモノヲ實價ヲ少クシテ鑄造シマシタ、其關係カラ數ガ増加シタト云フニ止マッテ、實ハ流通不便等ノ貨幣ノ損シタルモノヲ改鑄シテ出スト云フコトハ、貨幣整理ノ根本ノ趣意デアリマス、又現ニサウ取扱ッテ居ルノデゴザイマス、造幣局ノ資金ノ中ニ加ヘルト云フコトハ、他方缺損スル分ヲ補ッテ行カウト云フニ止マッテ居ル關係カラ考マスレバ、此貨幣整理資金ナルモノガ漸次増加シマシテ、多額ニ達シヤウト云フコトハ、事實上ナイコト、認メタ方ガ宜シイ、サウ考ヘテ參リマスカラ整理資金ガ増加スルト云フコトハ、原則トシテ認メラレナイコトデアリマセウ、此貨幣整理ト云フコトハ極メテ重大ナルコトデ、國庫ヲ離レ別ニ一ツニナッテハ目的ヲ達スルコトハ出來ナイデアラウト思ヒマス、隨テ其資金ニ對シマシテ國庫ガ何等カノ望ヲ持チマスルト云フト、政府ニ一

時流用スルト云フコトモ已ムヲ得マセヌガ、之ニ依ッテ生ズル益金ガアツタカラトテ、之ヲ國庫ノ方ニ使ヒ切リニスルト云フコトハ、貨幣整理ノ目的カラシマシテ穩當アナカラウト思ヒマス、殊ニ貨幣整理資金ガ原則トシテ増加シナイモノデアル、サウ云フモノヲ國庫へ使フコトハ、大體ニ於テナイトスルノガ至當デアルト思ヒマス、又古イ時代ニ遡リマスト、其利益ヲ事業ノ費用ニ使ツタナド云フ例モゴザイマスケレドモ、此等ハ極メテ避ケンケレバナラヌコトデゴザイマス、又國庫ニ於キマシテモ年々此貨幣整理ノ資金ヲ歲入ニ入レナケレバナラヌト云フ必要モ今ノトコロアリマセヌ、貨幣整理ノ益金モサウ多クハナイ、旁々貨幣資金ニ於テハ漸次減少スル傾ガアリ、益金ハ之レガ補充ノ爲メ資金ニ組入レンケレバ流通貨幣ニ不便スルト云フコトニナリマスノデ、之ヲ整理資金ニ入レルト云フコトハ必要デアルト考ヘル、又補助貨幣ニ致シマシテモ、此等ノ改鑄モ致サナケレバナラヌト云フ必要ニモ追ラレテ居ルト云フヤウナ状態デアリマスルデ、是ハヤハリ從來ノ制度ヲ維持シテ置ク方が最モ良好ナルヤリ方デアルト云フ見込ヲ以テ居リマス

(今日ハ此位ア止メテ戴キタイト思ヒマス)ト呼フ者アリ)

○政府委員(市來乙彦君) 私ハ政府委員トシテ御希望致シタイト思ヒマス、ト申シマスノハ此作業會計法改正案ノ一部分ガ豫算ニ關聯致シテ居リマス、豫算ト同時ニ通過シナケレバナラヌ關係ヲ有ッテ居ルノデアリマス、甚ダ申上兼マスガ是テ御質問ガ終リマシテ御贊成下サイマスレバ、ドウカ今日決議ヲシテ戴ケハ洵ニ結構ト存シマスガ、如何デアリマスガ

○委員長(金子元三郎君) ソレデハ暫時休憩致シマシテ、其間ニ御相談ヲ願ヒマス

(此間休憩)

○委員長(金子元三郎君) ソレデハ引續キ御協議致シマスガ、今日ハ是デ散會致シマシテ、明後日又會ヲ開クコトニ致シマス

(贊成)ト呼フ者アリ)

○委員長(金子元三郎君) ソレデハサウ云フコトニ致シマス、時間ハ公報ヲ以テ申上ゲマス

午後三時三十五分散會

大正四年五月三十一日印刷

大正四年六月一日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局